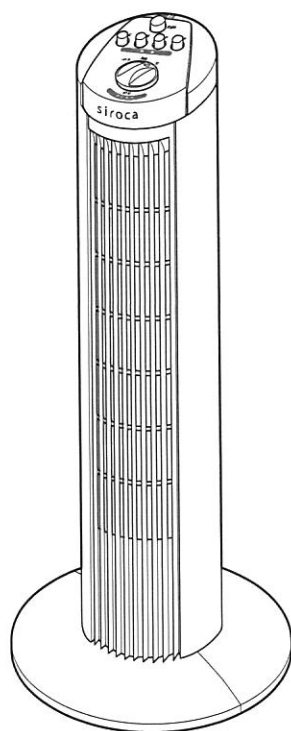


# AucSale

## siroca タワーファン

### STF-7501

# 取扱説明書



このたびはsirocaタワーファン STF-7501をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。

お読みになったあとは、手元に置いてご使用ください。

※ 本書の内容は改善のため、予告なく変更することがあります。

## もくじ

- ◆ 安全上のご注意 ..... p.2
- ◆ 使用上のご注意 ..... p.3
- ◆ 各部の名称 ..... p.4

お使いになる前に

- ◆ 組み立て方 ..... p.5
- ◆ 使い方 ..... p.6
  - 風量を切り替える ..... p.6
  - 首振り運転にする ..... p.7
  - タイマーをセットする ..... p.7
- ◆ 使い終わったら ..... p.7

タワーファンの使い方

- ◆ お手入れについて ..... p.8
- ◆ 保管について ..... p.9
  - 取り外し方 ..... p.9
  - 保管方法 ..... p.9
- ◆ 故障かなと思ったら ..... p.10
- ◆ 長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示 ..... p.10
- ◆ アフターサービスと保証書 ..... p.11
- ◆ 仕様 ..... p.11

ご愛用の手引き

この製品は家庭用です。  
他の目的には使用しないでください。

# 安全上のご注意

必ずお守りください

ここに示した注意事項は、お使いになるかたや他のかたへの危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために重要な内容を記載しています。ご使用になる前によくお読みになり、記載事項を必ずお守りください。

## ●表示の説明



**警告**

取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。



**注意**

取り扱いを誤った場合、障害を負う、または物的損害が発生することが想定される内容です。

## ●図記号の説明



( ) : 禁止（してはいけない内容）を示します。



( ) : 強制（実行しなくてはならない内容）を示します。

お使いになる前に

## 警告



分解禁止

絶対に分解したり修理や改造を行わない

発火・感電・けがの原因になります。

修理は、お買い上げの販売店または弊社サポートセンター（03-5614-4900）にご相談ください。



水ぬれ禁止

本体を水につけたり、水をかけたりしない

ショート・感電の恐れがあります。



禁止

子どもだけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使わない

やけど・感電・ケガをする恐れがあります。



包装用ポリ袋は子どもの手の届かない場所に保管する

誤って顔にかぶったり、首に巻きついたりして窒息し、死亡の原因になります。



製品に異常が発生した場合は、すぐに使用を停止する

製品に異常が発生したまま使用を続けると、発煙・発火・感電・漏電・ショート・ケガなどの恐れがあります。

＜異常・故障例＞

- ・電源コードや電源プラグがふくれるなど、変形、変色、損傷している
- ・電源コードの一部や電源プラグがいつもより熱い
- ・電源コードを動かすと通電したりしなかったりする
- ・本体がいつもと違って異常に熱くなったり、黒け臭いにおいがする

など

上記のような場合は、すぐに使用を停止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店または弊社サポートセンターに点検・修理を依頼してください。

## ◆ 電源コード・電源プラグについて ◆



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない

感電・ケガをする恐れがあります。



禁止

電源プラグをなめさせない

子どもが誤ってなめないように注意してください。感電やけがの原因になります。



禁止

電源コードが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

感電・ショート・発火の原因になります。



禁止

電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

電源コードや電源プラグを以下のような状態で使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

傷つける、加工する、無理に曲げる、熱器具に近づける、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、挟み込むなど



定格 15A・交流 100V のコンセントを単独で使用する

たこ足配線などで他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱して、発火・火災・感電・故障の原因になります。



電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全だと、感電や発熱による火災の原因になります。



プラグを抜く

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く

感電やショートによる発火を防ぎます。



電源プラグにほこりが付着している場合は、乾いた布でよくふき取る

電源プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁状態になり、火災の原因となります。

## ⚠ 注意

お使いになる前に



接触禁止

送風口・吸込口や可動部に指や針金などの異物を入れない

感電・けが・故障の原因になります。



禁止

ガスレンジなどの炎の近くや引火性のガスのある所では使用しない

感電・ショート・火災・爆発・故障の原因になります。



禁止

暖房器具の近くなど高温（40℃以上）になる所では使用しない

火災・故障の原因になります。



禁止

油・ほこり・溶剤・薬品などが付着しやすい所では使用しない

破損・変形・故障の原因になります。



禁止

風を長時間、身体に当てない

脱水症状を引き起こす原因になります。こどもやお年寄り、病気の方は特にご注意ください。



禁止

掃除用、整髪用、殺虫剤などのスプレーを吹き付けない

変質により破損して、けが・事故の原因になります。



水ぬれ禁止

屋外や浴室、シャワー室など、水のかかる恐れのある場所や湿気の多い場所では使用・保管しない

ショート・感電の原因になります。



禁止

不安定な所やカーテンなどの障害物の近くで使用しない

本体が転倒し、故障やけがなどの原因になります。



禁止

直射日光のあたる場所や湿度が高くなる場所で使用しない

変色・変質・故障の原因になります。



禁止

吸込口に髪などを近づけない

巻き込まれてけがをする恐れがあります。



本体に異常な振動が発生した場合は、使用を中止する

製品に不具合が発生している恐れがあります。



プラグを抜く

使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く

使用後は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。外出するときや長期間使用しないときは、電源プラグを抜いていることを確認してください。絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

## 使用上のご注意



禁止

ベースを取り付けずに運転したり、本体を横に寝かせて使用しない

感電・けが・故障の原因になります。



禁止

首振り運転中に無理に本体を停止させたり、回したりしない

故障の原因になります。



禁止

吸込口をテーブルクロスやカーテンなどでふさがない

故障の原因になります。

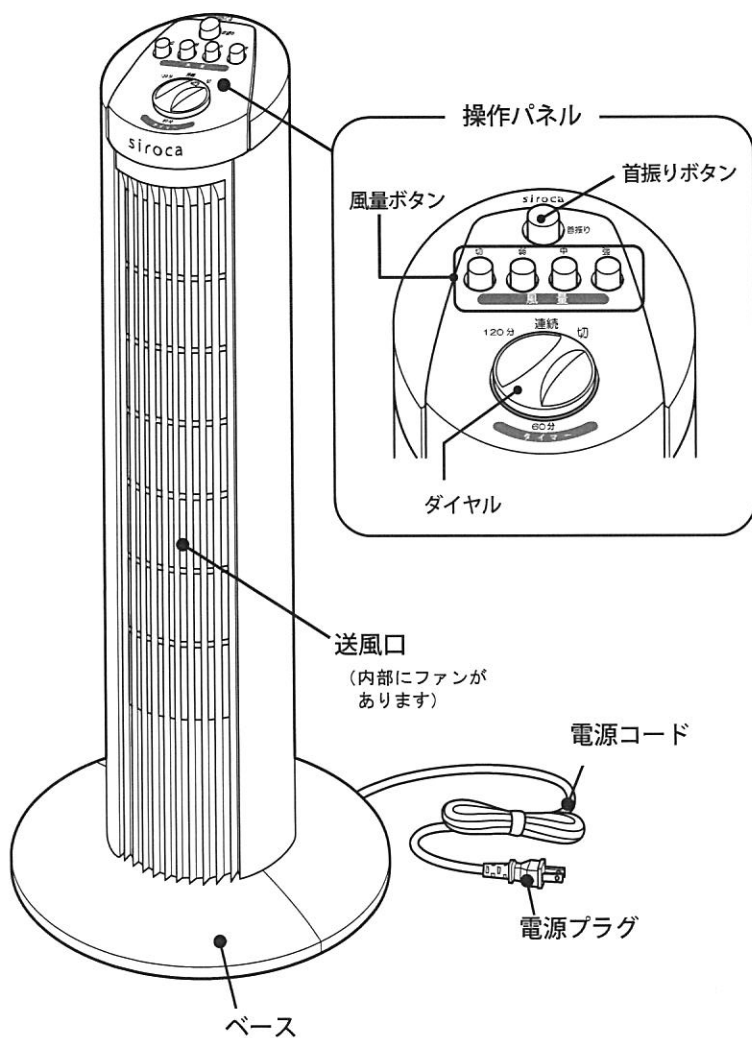


本体を移動するときは、必ず取っ手を持ち、もう一方の手で本体上部を支えながら移動する

本体が倒れて、けが・故障の原因になります。

# 各部の名称

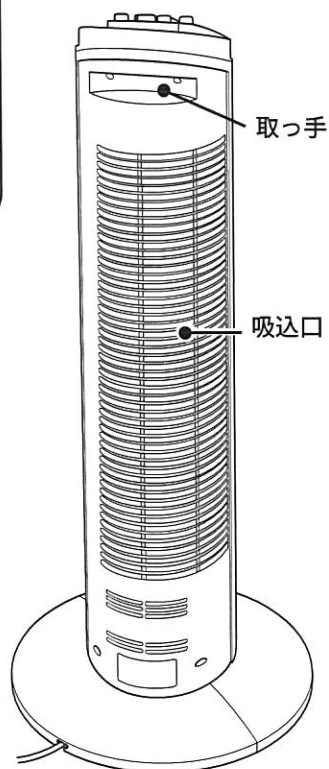
## 前面



## 注意

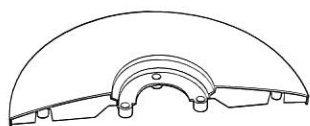
本製品が入っていたダンボール、発泡スチロールやポリ袋などの梱包資材は、シーズンオフの収納時に使用します。捨てずに保管しておいてください。

## 背面

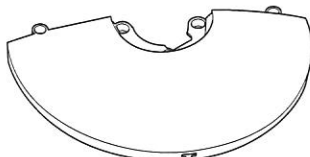


## ◆付属品◆

ベース (前部)



ベース (後部)



ネジ×4本



ベースと支柱を固定するときに使用します。

# 組み立て方

## 警告



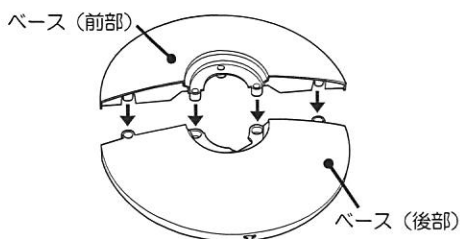
組み立てるときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く

プラグを抜く 感電・けがをする原因になります。



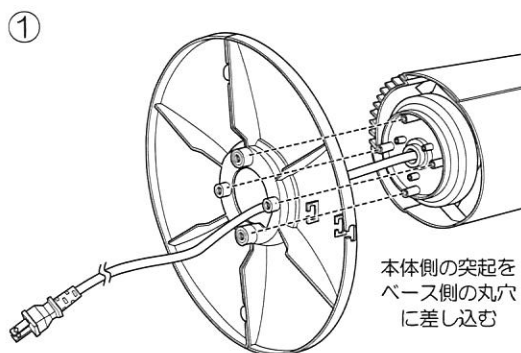
組み立て時に指をはさまないようにする  
けがの原因になります。

## 1. 前後のベースを組み合わせる

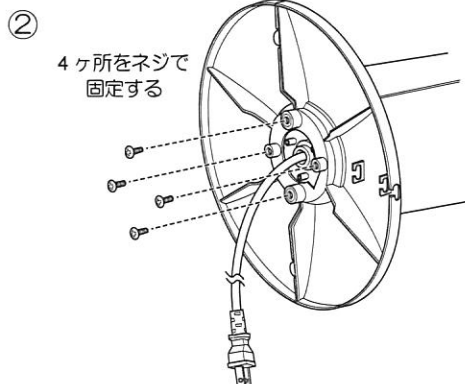


ベース（前部）の4ヶ所の凸部を、ベース（後部）の4ヶ所の凹部に合わせてはめ込み、1つに組み合わせます。

## 2. 本体とベースを組み立てる

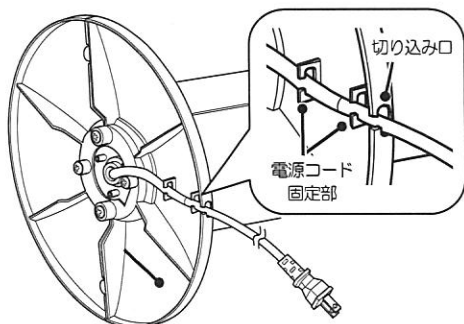


電源コードをベース中央の穴に通し、本体側の4ヶ所の突起を、ベース側の4ヶ所の丸穴に合わせて差し込みます。



ベース裏側にある4ヶ所のネジ穴に付属のネジを差し込み、ドライバーなどでネジを固定します。

## 3. 電源コードをセットする



電源コードを、ベース（後部）の裏側にある2ヶ所の電源コード固定部にはめ込み、切り込み口から外に出します。

### 注意

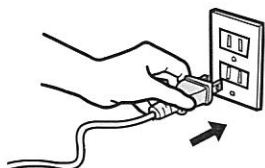
電源コードは、必ず、電源コード固定部にはめ込み、切り込み口からベースの外に出してください。電源コードをきちんとセットしないと、本体を立てたときにベースで電源コードをはさんでしまい、不安定になって転倒し、感電・けがの原因になります。

セットしたら本体を立て、平らで安定した場所に置きます。

# 使い方

## 1. 電源プラグをコンセントに差し込む

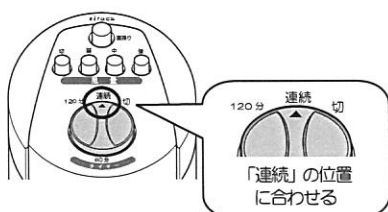
電源プラグを持ってコンセントに差し込みます。



## 2. ダイヤルを「連続」の位置に合わせる

ダイヤルを回して、「連続」の位置に合わせます。

主電源が入り、運転できる状態になります。



### ⚠ 注意

運転するときは、必ず最初にダイヤルを「連続」に合わせてください。ダイヤルが「切」の状態でも風量ボタンや首振りボタンを押しても、運転は開始しません。

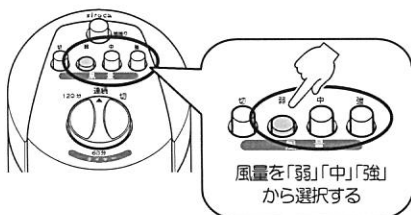
※初期状態では、「切」状態になっています。

## 3. 風量ボタンを押して、風量を選ぶ

風量を「弱」「中」「強」から選びます。ご希望の風量ボタンを押し下げます。

※初期状態では、すべてのボタンが解除されています。

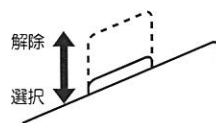
選択した風量で運転が始まります。



### 風量ボタン・首振りボタンの押し方

風量ボタン・首振りボタンは、カチッと音がするまでしっかりと押し下げます。ボタンが下に押し込まれ、選択状態になります。

※ 選択状態を解除するには、風量ボタンの場合は「切」を押します。  
首振りボタンの場合は再度首振りボタンを押します。



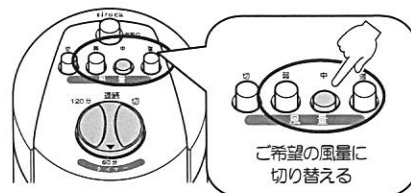
## 風量を切り替える

### ● ご希望の風量ボタンを押す

ご希望の風量ボタン（弱・中・強）を押し下げます。選択した風量に切り替わります。

※ 風量の選択を解除する場合は、「切」を押します。

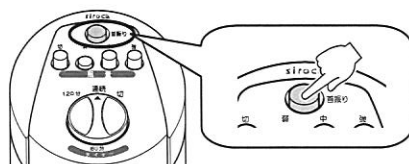
風量ボタンが選択されていない状態に戻り、運転が停止します。



## 首振り運転にする

### ● 首振りボタンを押す

首振りボタンを押し下げます。左右に首振りが開始します。  
※再度首振りボタンを押すと、首振り運転が停止します。



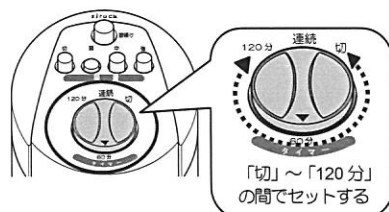
## タイマーをセットする

おやすみ時など、自動的に運転を停止させたいときに

### ● ダイアルを回して、運転時間をセットする

運転を停止するまでの時間を「切」～「120分」の間でセットします。

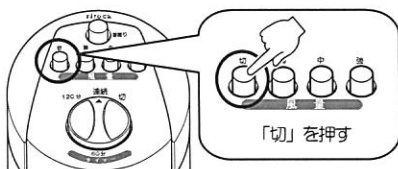
目盛りを目安にダイヤルを回して、ご希望の時間に合わせます。



# 使い終わったら

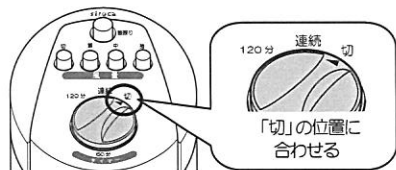
## 1. 風量ボタン「切」を押して、風量の選択を解除する

風量ボタン「切」を押します。  
選択中の風量ボタンが解除され、運転が停止します。



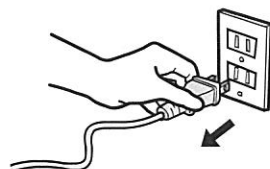
## 2. ダイアルを「切」の位置に合わせる

ダイヤルを回して、「切」の位置に合わせます。  
主電源が切れた状態になります。



## 3. 電源プラグをコンセントから抜く

電源プラグを持ってコンセントから抜きます。



# お手入れについて

## ⚠ 警告



お手入れをするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く  
プラグを抜く 感電・けがをする原因になります。



水ぬれ禁止

本体を丸ごと水につけたり、丸洗いは絶対にしない

感電・ショート・火災・故障の原因になります。

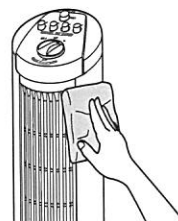
## ⚠ 注意

- ◆ 本体に水をかけたりしないでください。感電・ショート・火災・故障の原因になります。
- ◆ 研磨剤入り洗剤・磨き粉・たわし・ナイロンや金属製のたわしは使用しないでください。表面を傷つける原因となります。
- ◆ 台所用中性洗剤以外の洗剤、シンナー・ベンジンなどは使用しないでください。表面を傷つける原因となります。

### ● 本体・ベース

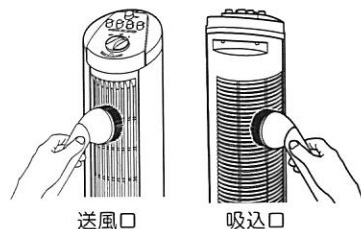
やわらかいふきんを水またはぬるま湯に浸して固く絞り、汚れを拭き取ってください。

汚れがひどいときは、台所用中性洗剤を薄めた水またはぬるま湯に浸したふきんを固く絞って、汚れを拭き取ってください。



### ● 送風口・吸込口

ほこりを掃除機で吸い取ってください。





# 保管について

## ⚠ 警告



本体を取り外すときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く

プラグを抜く 感電・けがをする原因になります。



取り外し時に指をはさまないようにする  
けがの原因になります。

## 取り外し方

保管をする前に、以下の手順で本体からベースを取り外してください。

### 1. 電源プラグをコンセントから抜く

電源プラグを持ってコンセントから抜きます。

### 2. 平らで安定した場所に、本体を横に寝かせて置く

### 3. 本体からベースを取り外す

① ベース裏側の4ヶ所のネジを、ドライバーなどで外します。

② 本体からベースを取り外します。

#### ⚠ 注意

外したネジは、次回組み立て時に必要になります。失くさないよう保管してください。

### 4. ベースを2つに分解する

1つに組み合わせているベースを、2つに分解します。

※ 詳細は p.5 「組み立て方」の手順 1 をご覧ください。

## 保管方法

### ● 各パーツをダンボールに収納する

#### ⚠ 注意

収納には、本製品が入っていたダンボール、発泡スチロールやポリ袋などの梱包資材を使用します。  
開梱したら、ダンボールや梱包資材は捨てずに保管しておいてください。

1. 電源プラグを持ってコンセントから抜きます。

2. p.8 「お手入れについて」にしたがって、お手入れします。

※ 保管する際は、必ず、本製品のお手入れをしてください。

3. p.9 「取り外し方」にしたがって、本体からベースを取り外します。

4. 本体とベースを、お買い上げ時に入っていたとおりにダンボールに収納します。


5. 収納し終わったら、湿気の少ない所に保管します。

# 故障かなと思ったら

以下のようなときは、故障ではない場合がありますので、修理を依頼される前にもう一度ご確認ください。  
それでも不具合が解消しない場合は、サポートセンター（03-5614-4900）にご連絡ください。

こんな時は	原因	対策
運転できない	電源プラグが抜けていませんか？ ダイヤルが「切」になっていませんか？	電源プラグをコンセントにきちんと差し込んでください。 ダイヤルを回して、「連続」の位置に合わせてください。
風量が弱い	吸込口が何かでふさがれていませんか？ 吸込口にほこりがたまっていませんか？	吸込口をふさいでいる物を取り除いてください。 ほこりを掃除機で吸い取ってください。
運転が自動的に止まる	タイマーを設定していませんか？	タイマーを解除してください。
電源を切っても本体からカチカチと音がる	ダイヤルが「切」以外の位置になっていませんか？	ダイヤルを「切」の位置に合わせてください。カチカチという音はタイマーのゼンマイ駆動音で、故障ではありません。ご使用後はダイヤルを「切」の位置に合わせてください。
破損してしまった	ただちに使用を中止して、サポートセンター（03-5614-4900）へご連絡ください。	

**愛情点検**



**長年ご使用のタワーファンの点検を！**

こんな症状はありませんか？

- ・ダイヤルを「連続」にしてもファンが回らない
- ・本体が異常に熱い
- ・電源コードや電源プラグが異常に熱い
- ・焦げ臭いにおいがする
- ・電源コードを動かすと、電源が入らないことがある
- ・その他の異常・故障がある

ご使用  
中止

故障や事故防止のため、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店に必ず点検・修理をご依頼ください。ご自分での修理は危険です。絶対に分解しないでください。

※ 定期的に「安全上のご注意」や「使用上のご注意」を確認してご使用ください。誤った使い方や長年のご使用による熱・湿気・埃などの影響により、部品が劣化し、故障や事故につながることもあります。

※ 電源プラグやコンセントにたまっている埃は取り除いてください。


## 長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示

### 本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まる恐れがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた内容を本体に表示しています。

### 設計上の標準使用期間

- 運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものではありません。



[製造年] ※

[設計上の標準使用期間] 6年

設計上の標準使用期間を超えて使用されまると、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

保証期間はお買い上げ後1年間です。設計上の標準使用期間とは異なります。

※「製造年」は本体に西暦4桁で表示してあります。◀

# アフターサービスと保証書

## 保証書（裏表紙）

裏表紙に添付しています。お買い上げ日と販売店名の記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。保証書をよくお読みになり、大切に保管してください。

## 修理を依頼されるとき

取扱説明書の内容をご確認いただき、故障が疑われる場合には販売店、またはサポートセンターにお問い合わせください。

- 保証期間中(お買い上げ日から1年未満)の修理  
保証書の規定により、無料で修理致します。商品に保証書を添えてお買い上げの販売店、またはサポートセンターまでご相談ください。
- 保証期間が過ぎている(お買い上げ日から1年以上)修理  
修理により使用できる製品は、お客様のご要望により有料で修理致します。お買い上げの販売店、またはサポートセンターまでご相談ください。

## 保証期間

お買い上げ日から1年間となります。

## 補修用性能部品の最低保有期間

このタワーファンの補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後8年です。  
その商品の機能を維持するために必要な部品を性能部品といいます。

## 補修料金のしくみ

補修料金は技術料(故障した商品の修理および部品交換などにかかる作業料金)と部品代(修理に使用した部品の代金)などで構成されています。

## 補修部品について

補修部品は部品共通化のため、一部仕様や外観色などが変更となる場合があります。  
お客様ご自身の修理は大変危険です。絶対に分解したり手を加えたりしないでください。

アフターサービスについてご不明な場合は、サポートセンターまでお問い合わせください。

### <サポートセンター>

TEL : 03-5614-4900

FAX : 03-5614-4391

E-mail でのお問合せ : info@aucsale.com

受付時間: 午前10時～午後5時(土・日・祝祭日、年末年始および弊社指定休業日を除く)

### <修理センター>

〒343-0032 埼玉県越谷市袋山646-2 株式会社オークセール サポートグループ返品・修理センター

### サポートセンターからのお願い

- ・ 通話中の場合、しばらく経ってからおかけ直してください。
- ・ サポートセンターおよび修理センターの電話番号/FAX番号、住所は予告なく変更することがあります。予めご了承ください。

# 仕様

品名(型番)	siroca タワーファン (STF-7501)		首振り角度	60度
定格電圧	100V		タイマー	最大2時間
周波数	50Hz	60Hz	本体重量	約2.65kg
定格消費電力	29W	30W	本体サイズ	幅約260mm×奥行約260mm×高さ約750mm
風速	348 m/min	378 m/min	コード長さ	約1.8m
風量	12 m <sup>3</sup> /min	13 m <sup>3</sup> /min	生産国	中国

## ⚠ 注意

この製品は、日本国内用に設計・販売しています。電源電圧や周波数の異なる国では使用できません。海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

# 保証書

本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本書は大切に保管してください。  
お買い上げ日から保証期間中に故障が発生した場合は、本書と製品を併せた状態で、お買い上げいただいた販売店、もしくは弊社サポートセンターまでお問い合わせください。

ご購入日： 年 月 日

型番	STF-7501	保証期間	お買い上げ日より1年間	シリアル NO.	
お客様	お名前	ふりがな			
	ご住所	□□□□-□□□□ ☎ — —			
販売店	店名・住所・電話	※ 購入日を証明するレシートまたは送り状などを必ず添付してください。 証明がない場合、保証対象にならない場合があります。			

お問い合わせ オークセル サポートセンター TEL: 03-5614-4900

受付時間 10:00~17:00 (土、日、祝祭日および弊社指定休業日を除く)

E-mail info@aucsale.com

株式会社 オークセル

## 保証・無償修理規定

本書は、本書記載内容で、無償修理させていただくことをお約束するものです。  
従ってこの保証書によりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

- お客様が取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書を守り、正常なご使用状態でご使用になっていたにもかかわらず、保証期間中に故障した場合は、商品に本書を添え、販売店もしくはサポートセンターに修理をご依頼ください。無償修理をさせていただきます。尚、お買い上げ店などへご持参頂く際の交通費、サポートセンターへご送付いただく際の送料、諸掛りはお客様のご負担となります。  
※ ネットオークションでお買い上げいただいた場合、保証が適用されない場合があります。
- 保証期間中の修理など、アフターサービスについてご不明の場合は、販売店もしくはサポートセンターまでご相談ください。
- 以下の場合、保証期間内でも有償修理になります。
  - (1) ご使用の誤り、および不当な修理や改造による故障及び損傷
  - (2) お買い上げ後の落下や輸送上の故障及び損傷
  - (3) 火災、地震、水害、落雷、異常電圧、その他の天変地異による故障及び損傷
  - (4) 一般家庭用以外(例えば業務用の長時間使用、車輛、船舶への搭載)に使用された場合の故障及び損傷
  - (5) 本書のご提示がない場合
  - (6) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
  - (7) 腐食による故障及び損傷
  - (8) 樹脂加工やメッキの摩耗や打痕、プラスチック部の損傷
  - (9) 故障の原因が本製品以外(電源など)にあって、それを点検、修理した場合
  - (10) 日本国外で使用された場合
- 本書は、日本国内においてのみ有効です。  
This warranty is valid only in Japan.

## 保証書の取り扱いについて

- 本保証書をお受け取りの際は、販売店名及びご購入年月日等の所定必要事項に記入がされているかどうかをご確認ください。  
万一記入漏れがあった場合には直ちに販売店へお申し出ください。
- 本保証書は紛失、破損されても再発行は致しません。大切に保管してください。